

練習ラウンド

5月27日（土）、5月28日（日）

練習は練習日のみ可能。ラウンドの合間やラウンド中に練習をすることは禁止となる。

練習は、個人およびチームの全選手が対象。コーチ、キャディーは練習できない。

各グループは、男子3名、シニアと女子は4名で構成。定員に満たない場合は、1名追加することができる。

プレーのペースは重要であり、プレーが遅れた際は、速く進んでいるグループに追い越してもらわなければならないが、前のグループのペースに合わせることは各グループの責任となる。プレーヤーアシスタントはプレーのペースが適切に遵守されているか日々、確認することとする。プレーのペースが遅れない限り、あるいは後ろのグループのプレーの邪魔にならない限り、自分の順番で1回以上のショットを練習することは可能。これに従わない場合、プレーヤーはペナルティの対象となる。

全選手は、練習ラウンドに関する全情報および登録が必要な場合の詳細情報を、指定された時間内にメールで受け取るものとする。練習ラウンドの予約が必要な際は、5月27日の48時間前から受付を開始します。

練習日両日は、午前7時から午後5時まで、プレーしているグループの邪魔にならないよう、いつでもコース内を歩くことが可能となる。

また、ディズニー・オークトレイル・フットゴルフコースでは、空き状況に応じて、火曜日、水曜日、土曜日、日曜日の午後に練習が可能（料金負担あり）。問い合わせは、
(407) [939-4653](tel:939-4653) または disneygolffreservations@palmergolf.com まで。

男子：

5月27日（土）：エバーモア・オーランド・リゾートのパープル、ブルー、グリーンの各コースで、8:00 から 5 分おきにスタート（最終ティータイムは午後 3 時）。

5月28日（日）：エバーモア・オーランド・リゾートのパープル、ブルー、グリーンコースで、8:00 から 5 分おきにスタート（最終ティータイムは午後 3 時）。

シニア・女子：

5月27日（土）：エバーモア・オーランド・リゾートのオレンジコースで、8:00 から 5分おきにスタート（最終ティータイムは午後3時）。

5月28日（日）：エバーモア・オーランド・リゾートのオレンジコースオレンジコースでは、8:00 から 5分おきにスタート（最終ティータイムは午後3時）、ウォルト・ディズニー・ワールド・ゴルフのホワイトコースでは8:00 から 7分おきにスタート（最終ティータイムは午後3時31分）。

個人戦

個人戦は 72 ホールのストロークプレー方式で行われる。

カテゴリーは3つ：

- 男子: シニア部門を除く全男子選手
- シニア男子: 1977年以前に生まれた男子選手
- 女子: 全女子選手

ジュニアカテゴリー（2005年以降に生まれた全選手）は設定していない。ただし、ジュニア選手はFIFGおよびFIFG加盟国から免除されれば、通常カテゴリー内で出場可能となる。

BlueGolfをライブスコアの公式アプリとし、全競技者のスコア入力を監督管理するために各コースにチェックポイントが設けられる。

各コースにはプレーを監視するマーシャルが配置される。

全選手は、適切な時間にコースに到着しプレーの準備をするために、移動スケジュールを確認することとする。各選手は、ティータイムの10分前までに指定されたコースのスタートホールに来て、プレーの準備をする必要がある。バスの降車場から各コースの1番ホールまでの移動時間は、5～10分程度かかるので注意すること。また、ウォーミングアップの時間も考慮することとする。

各ラウンドにおける全てのグループとティータイムは、各ラウンドの前日に大会の委員会から発表される（詳細スケジュールを参照）。

各ラウンド前に、全選手はワールドカップパビリオンおよび/または指定されたコースでチェックインが必要となる。

スコアカードは、**ラウンド終了後 30 分以内**に各コースに設置されたスコアリングコントロールテーブルで提出すること。同じグループのプレーヤーは、スコアカードにサインをして一緒に提出してください。

4 ラウンド終了後に各カテゴリーの 1 位、2 位、3 位は、3 ホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。プレーオフでタイとなった場合、5 本のシュートアウト・ペナルティパットで勝者を決める。各選手は 5 回ペナルティパットを行い、タイの場合、サドンデスに移行する。

男子：

全選手は、約 200 名で構成する 3 グループ (A、B、C) に振り分けられ、パープル、ブルー、グリーン (各コースで 1 ラウンド) コースで第 1、第 2、第 3 ラウンドをプレーする。第 3 ラウンド終了後に予選カットがありトップ 100 の選手がオレンジコースで第 4 ラウンドを行う。101 位以下の選手は、パープル、ブルー、グリーンコースで第 4 ラウンドをプレーする。予選落ちした選手は、指定されたコースにおける順位内で最終ラウンドを行う。

グループ A は、出場国が事前に選出した 5 選手から成り、個人戦の第 1 ラウンドにより団体戦の順位が決まる。この事前選考は、組み合わせ抽選の 24 時間前までに委員会に届けなければならない (この締切り後は、ケガまたはその他生命に関わるような要因による変更のみ認められる)。グループ B とグループ C の組み合わせは、その他の選手による抽選で決まる。

第 1 ラウンドのティータイムは 5 月 27 日の抽選で決定する。抽選では、なるべく同じ国の選手が 2 名以上入ることはないようにする。第 2 ラウンド以降のティータイムは、各グループ内のランキングで決まる (グループ内における国ごとの選手数に制限はない)。

5 月 29 日 第 1 ラウンド

パープルコース：グループ A

ブルーコース：グループ B

グリーンコース：グループ C

6 月 1 日 第 2 ラウンド

パープルコース：グループ C

ブルーコース：グループ A

グリーンコース：グループ B

6月3日 第3ラウンド

パープルコース：グループ B

ブルーコース：グループ C

グリーンコース：グループ A

6月6日 第4ラウンド

オレンジコース：トップ 100

パープルコース：101位から 260位

ブルーコース：261位から 420位

グリーンコース：421位以下

第3ラウンド終了後、複数の選手が同ストロークで終えた場合の予選カット方法は、パープルコースのスコア、パープルコースのバック9のスコア、抽選となる。

シニア男子・女子：

全選手は、ともに約200名を2グループ（A、B）に振り分け、オレンジ、ホワイトコースで第1、第2、第3ラウンドをプレーする。第2ラウンド終了後に予選カットがあり、シニアカテゴリーはトップ120の選手、女子カテゴリーはトップ80の選手が第3ラウンドをホワイトコースでプレー。シニアカテゴリーの121以下、女子カテゴリーの81以下の選手は第3ラウンドでオレンジコースを回る。第3ラウンド終了後に2度目の予選カットがあり、シニアカテゴリーはトップ48の選手、女子カテゴリーはトップ32の選手が、6月6日にオレンジコースで第4ラウンドを行う。それ以外の選手は、6月5日にパープル、ブルー、グリーンコースで第4ラウンドを回る。予選落ちした選手は、指定されたコースにおける順位内で最終ラウンドを行う。

グループAは、出場国が事前に選出した4選手から成り、個人戦の第1ラウンドにより団体戦の順位が決まる。この事前選考は、組み合わせ抽選の24時間前までに委員会に届けなければならない（この締切り後は、ケガまたはその他生命に関わるような要因による変更のみ認められる）。グループBの組み合わせは、その他の選手による抽選で決まる。

第1ラウンドのティータイムは5月27日の抽選で決定する。抽選では、なるべく同じ国の選手が2名以上入ることはないようにする。第2ラウンド以降のティータイムは、各グループ内のランキングで決まる（グループ内における国ごとの選手数に制限はない）。

5月29日 第1ラウンド

オレンジコース：グループA

ホワイトコース：グループB

6月1日 第2ラウンド

オレンジコース：グループB

ホワイトコース：グループA

6月3日 第3ラウンド

オレンジコース：シニアカテゴリーは121位以下、女子カテゴリーは81位以下

ホワイトコース：シニアカテゴリーはトップ120、女子カテゴリーはトップ80

6月5日 第4ラウンド

パープルコース：シニアカテゴリーは49位以下、女子カテゴリーは33位以下

ブルーコース：シニアカテゴリーは49位以下、女子カテゴリーは33位以下

グリーンコース：シニアカテゴリーは49位以下、女子カテゴリーは33位以下

オレンジコース：シニアカテゴリーは49位以下、女子カテゴリーは33位以下

6月6日 第4ラウンド

オレンジコース：シニアカテゴリーはトップ48、女子カテゴリーはトップ32

第2ラウンド終了後、複数の選手が同ストロークで終えた場合の予選カット方法は、オレンジコースのスコア、オレンジコースのバック9のスコア、抽選となる。

第3ラウンド終了後、複数の選手が同ストロークで終えた場合の予選カット方法は、オレンジコースの第3ラウンドのスコア、オレンジコースの第3ラウンドバック9のスコア、抽選となる。

団体戦

団体戦は複数の試合方式による国別対抗戦となる。

カテゴリーは3つ：

- 男子:全男子選手
- シニア男子: 1977年以前に生まれた男子選手
- 女子：全女子選手

ジュニアカテゴリー（2005年以降に生まれた全選手）は設定していない。ただし、ジュニア選手はFIFGおよびFIFG加盟国から免除されれば、通常カテゴリー内で出場可能となる。

シニアの男子選手は、男子カテゴリーに出場できるが、両カテゴリーでプレーすることはできない。いかなる選手も、団体戦の2つ以上のカテゴリーに参加することはできない。

全チームはコーチ、キャプテン、チーム代表者の名前を含めた**全競技の最終ロスターを5月29日の19:00までに提出しなければならない**。提出後の変更、追加はできない。

全マッチにおいて、交代要員は認められている（詳細は下記）。マッチ中に負傷し、選手またはチームがプレーを続行できない場合、そのマッチは没収となり、残りのホールは相手チームに与えられる。

団体戦のみに出場するためにワールドカップに参加する選手は、個人戦に出場する資格はない。

各マッチのコーチ/キャプテン/代表者には、チームの公式スコアカードが配布される。彼らには、全てのスコアカードが正しく記入され、各ラウンド終了後にスコアリングコントロールセンターに提出されることを確認する役割がある。全スコアカードは、両チームのコーチ/キャプテン/代表者の署名を入れ、両チームのコーチ/キャプテン/代表者により提出されなければならない。

マッチは、「1ホール勝つと1ゴール」の方式で行われ、タイの場合に「ゴール差」あるいは「ホール差」を算出するために18ホール全てをプレーすることとする。

各チームは、試合開始10分前に指定されたコースのスタートホールに集合していなければならない。

選手は、全ての登録選手、オフィシャル、登録されたキャディとコミュニケーションをとることが認められている。

天候不良（暗い状況を含む）またはその他の極端な状況の場合、マッチは延期または一時的に中断されることがある。中断されたマッチは、次のステージが始まる前に継続されるものとする。中断した状態が続く場合、競技を終わらせるために、未完了のマッチあるいはその後のマッチのホールを減らすことができる。

男子：

24 カ国を 4 チームずつの 6 グループ (A、B、C、D、E、F) に分けて競技を実施する。個人戦の第 1 ラウンドで指定された 6 選手 (個人戦参照) のベスト 4 の合計スコアにより、1 位から 24 位までの順位を決定する。同スコアとなった場合のタイブレークの基準は、ベスト 3 の合計スコア / ベスト 2 の合計スコア / ベストスコア / バックナインでのベストスコア / 抽選とする。

各グループの構成は以下の通り。

グループ A : 1-12-13-24

グループ B : 2-11-14-23

グループ C : 3-10-15-22

グループ D : 4-9-16-21

グループ E : 5-8-17-20

グループ F : 6-7-18-19

各グループ内は全チーム総当たりとする。各グループのベストチームと、最多獲得ポイント上位 2 位までの 2 チームが準々決勝に進出する。

- 試合の勝ち点 : 3 ポイント
- 同点の場合 : 1 ポイント
- 負けた場合 : 0 ポイント

全マッチは、「1 ホール勝つと 1 ゴール」の方式を採用した 18 ホールのマッチプレー方式で実施するが、3 位決定戦は 9 ホールのマッチプレー方式とする。

マッチの勝ち : 1 ポイント

同点のマッチ : 0 ポイント

各グループ内の順位は、合計ポイント、マッチの差、合計勝利マッチ数、ホール数差、獲得ホール、当初の順位 (1~24 位) の順で決定する。

例：チーム A 対 チーム B

シングルス 1A	7	vs.	シングルス B	5
シングルス 2A	4	vs.	シングルス 2B	4
シングルス 3A	2	vs.	シングルス 3B	10

フォーサム 1A 5	vs.	フォーサム 1B 4
フォーサム 2A 4	vs.	フォーサム 2B 8
フォーボール 1A 3	vs.	フォーボール 1B 3
フォーボール 2A 6	vs.	フォーボール 2B 9

チーム B が 3-2 で勝利。

チーム A / 0 ポイント、勝利したマッチ=2、獲得ホール=31、与えたマッチ=43（ホール数差=-12）

チーム B / 3 ポイント、勝利したマッチ=3、獲得ホール=43、与えたマッチ=31（ホール数差=+12）

グループラウンド終了後、合計ポイント、マッチの差、合計勝利マッチ数、ホール数差、獲得ホール、当初の順位（1～24 位）の順で各グループ 1 位のチームが 1～6 位、それ以外の全体上位 2 チームが 2 位の 1～2 位となり、トーナメント形式の準々決勝に進む。

（1 位対 2 位の 2 位、2 位対 2 位の 1 位、3 位対 6 位、4 位対 5 位）

準決勝では、1 位対 2 位の 2 位の勝者が 4 位対 5 位の勝者、2 位対 2 位の 1 位の勝者が 3 位対 6 位の勝者と対戦する。

各準決勝の勝者がワールドチャンピオンシップの決勝に進む。準決勝敗退チームは 3 位決定戦を行う。

トーナメントでタイとなった場合、ホール数差、獲得ホール数で勝負を決めるため、全てのマッチは 18 ホールで競われる。それでもタイの場合、各チームは 3 選手を選出し、3 ホールの個人のマッチプレーを行う（1 ホールにつき 1 選手となり、そのマッチで認められたチームのメンバーから任意で選ばれる 3 名とする）。それでもなおタイが続く場合、両チームは、そのマッチで認められたチームのメンバーから任意で 5 名を選出し、ペナルティパットプレーオフを行う（各選手はペナルティパットを 1 回打ち、それでもタイの場合、同じパット順でサドンデスに移行する）。

両チームは、各プレーオフの開始前に、延長ホールとペナルティパットの選出選手とプレー順を提出する必要がある。

競技方式：

- シングルス：1 対 1 のマッチ

- フォーサム： 2人1組でプレーし、1つのボールを使って、いずれかの選手がティキックし、各ホールが終了するまで交互にショットしてプレーする。いずれかの選手も次のティーグラウンドでティキックすることができる。
- フォーボール： 2人1組でプレーし、各選手は自分のボールを蹴り、個人のスコアが少ない方が採用される。

チーム構成は、コース上に最低4人、最高11人と交代要員7人（マッチごとに1人）とする。3名はシングルスを行い、最低1名がフォーボール、最低2名がフォーサムをプレーする。

全チームは、5月29日（月）19:00までに大会全体の最大24名の最終ロスターを提出しなければならない。リスト提出後の変更、追加はできない。全チームは、グループステージ終了後、残りの競技のために最大24人の新たなリストを提出することができる。このリストは、6月1日（木）19:00までに提出しなければならない。リスト提出後の変更・追加はできない。

全チームは、各マッチの3時間前に先発選手と交代要員の詳細を記載した最大18人のラインアップを提出しなければならない（団体戦の第1ラウンドと第2ラウンドの間は例外）。各マッチ/フォーマットとも1名の交代要員を配置できる：

- シングルス3人+交代要員3人（マッチごとに1人）。
- 2組のフォーサム+交代要員2人（マッチごとに1人）
- 2組のフォーボール+交代要員2人（マッチごとに1人）

交代は、いかなるホールにおいてもスタート前に行われ、相手チームに明確に通知しておかなければならない。

チームが選手の定数を満たしていない場合、それらマッチは1点对0点、ホール数差18-0とし没収されるものとする。

各マッチのプレー順は以下の通り：

1. フォーサム1
2. フォーサム2+シングル1
3. シングル2+シングル3
4. フォーボール1
5. フォーボール2

1 番ティーからのプレー順は抽選で決める。次のティーからの順番は、前のホールによって決まる。フェアウェイからのプレー順は、ホールから最も遠いボールとなるが、フォーボールにおいてチームはその順番を変更することができる。

シニア男子・女子：

個人戦の第 1 ラウンドで指定された 4 選手（個人戦参照）のベスト 3 の合計スコアにより順位づけした 16 カ国によるトーナメントを実施する。同スコアとなった場合のタイブレークの基準は、ベスト 2 の合計スコア／ベストスコア／バックナインでのベストスコア／抽選とする。個人戦の第 1 ラウンドにおいて 2 選手しかいない場合、残りのスコアは各ホールともパー数+10 と同等とする。

全マッチは、「1 ホール勝つと 1 ゴール」の方式を採用した 18 ホールのマッチプレー方式で実施するが、3 位決定戦は 9 ホールのマッチプレー方式とする。

- マッチの勝ち：1 ポイント
- 同点のマッチ：0 ポイント

1 回戦は以下の対戦とする。

A:	1 位	vs.	16 位
B:	2 位	vs.	15 位
C:	3 位	vs.	14 位
D:	4 位	vs.	13 位
E:	5 位	vs.	12 位
F:	6 位	vs.	11 位
G:	7 位	vs.	10 位
H:	8 位	vs.	9 位

勝者は準々決勝に進む。

I:	A	vs.	G
J:	B	vs.	H
K:	C	vs.	E
L:	D	vs.	F

勝者は準々決勝に進む。

準決勝 1:	I	vs.	K
準決勝 2:	J	vs.	L

各準決勝の勝者がワールドチャンピオンシップの決勝に進む。準決勝敗退チームは3位決定戦を行う。

トーナメントでタイとなった場合、ホール数差、獲得ホール数で勝負を決めるため、全てのマッチは18ホールで競われる。それでもタイの場合、各チームは1選手を選出し、3ホールの個人のマッチプレーを行う（そのマッチで認められたチームのメンバーから任意で選ばれる1名とする）。それでもなおタイが続く場合、両チームは、そのマッチで認められたチームのメンバーから任意で1名を選出し、ペナルティパットプレーオフを行う（各選手はペナルティパットを1回打ち、それでもタイの場合、同じパット順でサドンデスに移行する）。

両チームは、各プレーオフの開始前に、延長ホールとペナルティパットの選出選手とプレー順を提出する必要がある。

競技方式：

- シングルス：1対1のマッチ
- フォーサム：2人1組でプレーし、1つのボールを使って、いずれかの選手がティキックし、各ホールが終了するまで交互にショットしてプレーする。いずれかの選手も次のティーグラウンドでティーキックすることができる。

チーム構成は、コース上に最低2人、最高4人と交代要員3人（マッチごとに1人）とする。2名はシングルスを行い、最低1名がフォーボール、最低2名がフォーサムをプレーする。

全チームは、5月29日（月）19:00までにベスト16用の最終ロスター（シニアカテゴリーは最大10名まで、女子カテゴリーは8名まで）を提出しなければならない。リスト提出後の変更、追加はできない。全チームは、ベスト16終了後、残りの競技のために新たなリスト（シニアカテゴリーは最大10名まで、女子カテゴリーは8名まで）を提出することができる。このリストは、6月1日（木）19:00までに提出しなければならない。リスト提出後の変更・追加はできない。

全チームは、各マッチの3時間前に先発選手と交代要員の詳細を記載した最大7人のラインアップを提出しなければならない。各マッチ/フォーマットとも1名の交代要員を配置できる：

- シングルス 2 人+交代要員 2 人（マッチごとに 1 人）
- 1 組のフォーサム+交代要員 1 人

交代は、いかなるホールにおいてもスタート前に行われ、相手チームに明確に通知しておかなければならない。

チームが選手の定数を満たしていない場合、それらマッチは 1 点对 0 点、ホール数差 18-0 とし没収されるものとする。

各マッチのプレー順は以下の通り：

1. フォーサム
2. シングル 1+シングル 2

1 番ティーからのプレー順は抽選で決める。次のティーからの順番は、前のホールによって決まる。

キャディ

- キャディは次のガイドラインのもとで認められている：
- 個人戦の各カテゴリーに属する選手であってはならない（団体戦のみに出場する選手のみ個人戦のキャディを務めることができる）。
- コース上では常に公式ビブス（キャディパスも含む）を着用し、明確に識別されなければならない。外部のキャディビブは認められない。キャディパスが未購入であれば、各自で公式ビブスを購入することとする。
- プレー開始前に確認され、プレー中は変更することができない（団体戦では、キャプテン、コーチ、またはチーム代表者が、どのキャディがどの選手に属するのかを確認する必要がある）。
- 個々のプレーヤーとペアにならない。
- 選手に適用される規則に従い制裁を受けることがある。
- 1 グループにつき、1 選手のみキャディとなれる（あるコースで 1 選手のキャディをし、他のコースで別の選手のキャディをすることは認められている）。
- フォアキャディとしてボールをマークすることが認められている。
- 団体戦において、全ての選手がキャディを務めることができる（個人戦に出場する選手も含む）。
- 団体戦において、コーチ、キャプテン、チーム代表者はキャディとみなさず、常に選手に付き添い、話をする事ができる。
- キャディが登録選手でない場合、キャディパスを購入する必要がある。

レジストレーション／集合場所

レジストレーションは、5月26日（金）または27日（土）の練習ラウンド前に、ヒルトン・レイク・ブエナビスタ・パレス・リゾート（1900 East Buena Vista Dr. Lake Buena Vista, FL 32830）内のワールドカップパビリオンで行われる。

選手は、着替えを済ませ、プレーの準備ができている状態でワールドカップパビリオンに到着すること。ワールドカップパビリオンには、トイレはあるもののロッカールームやシャワーはない。

昼食は、パビリオンまたはコースで毎日提供される。

移動

交通手段が設けられた施設からコース、パビリオン、そして各施設への移動スケジュールは後日お知らせの予定。各バスの時刻を確認し時間通りにコースに着くことは選手の責任となる。選手がバスに乗り遅れたりコースからの最終バスに遅れた場合は、Uberで各施設の利用が可能となる。コースに駐車場はない。

練習エリア

指定の練習エリアは、エバーモア・オーランド・リゾートとウォルト・ディズニー・ワールドゴルフに一箇所ずつあり、競技のある日の6:30amから開放される。

給水所／トイレ

各コースとも6～9ホールごとに給水所とトイレが設置される。選手、補充可能なウォーターボトルを持参すること。

オフィシャル・コミュニケーション

組織委員会：Laura Balestrini – Roberto Balestrini

スポーツディレクター：Javier de Ancizar

ルールオフィシャル：Javier de Ancizar – Mike Mc Cormack – Pablo Capusselli – Dylan Corbitt

FIGG ルール委員会：Javier de Ancizar – Leonardo Decaria – Sean McNamara – Dennis Kwon – Nicolas Pussini

すべての苦情などは、orlando@footgolf.net 宛にメールで申し出なければならない。

スコア、ティータイム、スケジュールの変更、その他公式の連絡は、登録されたメールアドレス宛にメールで送付される。

団体戦に関する連絡は、各チームが指定したキャプテン、コーチ、またはチーム代表者に WhatsApp を通じて行われる。

スポーツディレクター・メールアドレス：orlando@footgolf.net

スコアリング

各グループには、1 ラウンドにつき 1 枚の公式スコアカードと指定のマーカーを保有する（さらに、残りの選手が自分のスコアを記録するための非公式のスコアカード 3 枚がある）。

ライブスコアの公式アプリは BlueGolf となる。公式スコアカード提出前に、委員会はすべてのスコアが BlueGolf アプリに入力されたものと一致しているか確認する。ラウンド終了後に差異が明らかになった場合は、公式スコアカード上のスコアが有効となる。

ドレスコードと用具

練習ラウンド： FIG 公式ルールに記載されているドレスコードを尊重したウェアとする。ショートソックスも可。

競技日： 全選手は、自国の公式ユニフォームを着用すること。団体戦の場合、全選手は同じ公式用具を使用してプレーするものとし、オルタネートユニフォームを着用することもできる。このガイドラインに従っていない選手は失格となる場合がある。

ヘッドウェア： あらゆるスタイルのゴルフハットが使用可能。ボールキャップまたはホーガンスタイルの帽子が望ましい。

ポロシャツ： 襟付きのゴルフスタイルポロシャツ。他のスポーツや系列外のフットゴルフのロゴが入った T シャツやポロシャツは禁止。

短パン： ベルトループとポケットが付いたゴルフスタイルのフィットしたショートパンツ（女性はアスレチックウェアとして使われるスカートとショートパンツの組み合わせも可能）。その他のショートパンツ、ジーンズ、系列外ロゴの使用は禁止。

ソックス: ハイソックスのみ着用可。ソックスは膝下まで引っ張り上げる可。競技中は、ミッドカーフのソックスや、足首が隠れるソックス、その他のソックスは禁止。

シューズ: 芝生用または室内用サッカーシューズ。あらゆるクリートは禁止とする。

用品とアパレル: コース上で着用する雨や風よりのウェア、セーター、その他のアウターウェアは、FIFG 加盟国の公式用品の一部である必要がある。

スポンサー: スポンサー（帽子、シューズを含む）の大きさ、位置に制限はない。個人戦では、全選手が自らのスポンサーを掲出できる場合がある。

ボール: サッカーボール 5 号球

ティー: FIFG 公認サイズのティーのみ使用可

ボールマーカー: ゴルフボールのマーカーかポーカーのチップ、あるいは FIFG が認めたサイズのマーカー

その他の用具: バック、バックパック、ブルカート、距離測定器は使用可

行動規範

アルコール: プレー中、および指定場所以外のコースにおけるアルコールの使用は禁止とする。違反した場合、失格となる場合がある。ラウンド後にアルコールを使用し、イベント中に攻撃的になった場合は失格となり、ポイントや順位は没収される。

タバコ/電気タバコの使用: プレー中のタバコおよび/または電気タバコ製品の使用は固く禁じられている。違反した場合は、自動的に失格となる。タバコおよび/または電気タバコ製品の使用は、指定箇所でのみ認められる。これに関する最初の違反は口頭注意、2 回目の違反は 2 打罰、3 回目は失格となる。

薬物の使用: トーナメント中は、すべてのエリアで違法薬物の使用は固く禁じられている。これに関するいかなる違反を犯した場合は、自動的に失格となる。

エチケット/コース上での行動: エチケットに著しく違反した場合は、罰則および/または失格の対象となる。違反行為には以下のものが含まれるが、これらに限定されない。

- 大声、暴言、卑猥な言葉、下品な言葉を使う

- 公共の場での放尿
- 他選手、観客、スポンサー、開催ゴルフ場のスタッフまたはメンバー、スタッフまたはボランティアに対する身体的虐待、身体的虐待の脅迫、言葉による虐待、中傷または名誉毀損
- ボランティア、コース関係者、業界関係者、スタッフ、他の競技者に対する無礼な態度
- 物を投げたり、腕、足、体を暴力的そして奇矯に振ること
- ポイ捨て
- 虐待および／または破壊行為
- 不正行為

エチケット／コース外での行動： コース外でのエチケットに著しく違反した場合は、罰則および／または失格の対象となる。違反行為には以下のものが含まれるが、これらに限定されない。

- 組織、FIFG、そのスポンサー、ボランティアを誹謗中傷するソーシャルメディアへの投稿
- いかなるラウンド終了後のホテルや認可した施設に対する破壊行為や不正行為

不正行為： 選手は、公正で公平な競技の FIFG 規則を遵守するものとする。選手は、同じグループまたはチーム内の他の選手に対しても同じ基準で責任を負わせることが求められる。公正で公平な競技の規則は以下の通りとなっている。

自分のスコアとグループ内の他の選手のスコアについて正直になること。

- 開始する前に、そのプレイヤーのショットを再確認してください。
- 各ホールの終了時に、必ず各選手のスコアを確認すること。スコアが一致しない場合は、次のホールを始める前に、その選手の打数を再確認すること。

ゲームの精神と重大な不正行為： 委員会は、フットゴルフのゲームの精神に反する行為をした選手を、重大な違反行為として失格にする場合がある。委員会は、失格が適切か判断する際に、選手の行為が故意であったか、またはじめにその行為が警告や他の罰則を適用せずに失格に値するほど重大かを検討するものとする。

不正行為の報告： 誠意を持って、本行動規範の違反または違反の可能性を目の当たりにした選手は、直ちにトーナメント・ディレクターに報告することとする。不正行為の報告は、法的に可能な範囲で全て部外秘となる。

報復禁止: 大会組織は、本行動規範の違反を報告した個人に対するいかなる形の報復も容認しない。

最終理念

法的理由により、プロ用のカメラやドローンは認められていない（ドローンは GPS 信号でブロックされ、飛ばすことができない）。

ここに記載されていない状況に関する裁定は、FIFG 公式ルールブックに従って行わる。

このガイドは変更されることがあります。

選手は、ワールドカップに登録することで、このガイドに記載されていることを全て認め、受け入れるものとする。